

令和7年度(2025年度)
運輸安全報告書

有限会社筑後観光バス

令和7年4月

- ①輸送の安全に関する基本的な方針
- ②輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況
- ③自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計
(総件数及び類型別の事故件数)
- ④輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統
- ⑤輸送の安全に関する重点施策
- ⑥輸送の安全に関する計画の実施結果
- ⑦輸送の安全に関する投資の実績結果
- ⑧事故・災害等に関する報告連絡体制
- ⑨安全管理規程及び安全統括管理者

①輸送の安全に関する基本的な方針

当社は輸送の安全の確保を全ての事業において最優先します

安全第一の確保

- 1). 安全確保の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し
役員・社員一同が安全確保に最善を尽くす
- 2). 輸送の安全に関する法令及び関連する規程を遵守し、
厳正かつ忠実に職務を遂行する
- 3). 安全管理体制を適切に維持する為に不断の確認を励行する
- 4). 輸送の安全に関する情報においては、積極的に公表する

②輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

令和7年度に設定しました筑後観光バスの目標及び達成状況は次の通りになります。

令和6年度の目標は

有責人身事故	0件
重大（報告）事故	0件
車内事故	0件

でした。

令和6年度の目標達成状況は

有責人身事故	0件
重大（報告）事故	0件
車内事故	0件

です。

当社は平成4年の開業以来33年間「有責人身事故」・「重大事故」発生ゼロを継続しています。

③自動車事故報告規則2条に規定する事故に関する統計

(統計数及び類型別の事故件数)

2024年4月1日～2025年3月31日までの期間における

事故件数は次の通りであります

事故件数:0件

類 型	事 故 件 数
車内人身事故(車内乗客)	0件
車両接触事故(死亡事故)	0件
健康起因事故	0件
車両事故(路上故障)	0件

④輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

別紙1.「輸送委の安全に関する組織体制及び指揮命令系統」参照

⑤輸送の安全に関する重点施策

基本方針に基づいて実施した施策は次の通りとなります

1. 年間教育計画に基づき毎月一回のEラーニング研修を実施する。
2. 社長意見交流会(年1回)・安全性向上会議(年2回)・ヒヤリハット分析会(年2回)・運輸安全マネジメント会議(年1回)を開催し、安全に関する意識を高める。
3. 各会議の場で現業部門からの意見を集約し現場レベルから事故撲滅の提案を集め、改善する。

⑥輸送の安全に関する計画の実施結果(2024年度)

定例会議の開催実績

4月～6月

○社長意見交換会

○安全性向上会議

○実車を用いてのスキルアップ研修会

7月～9月

○ヒヤリハット分析会

○実車を用いてのスキルアップ研修会

10月～12月

○安全性向上会議

1月～3月

○ヒヤリハット分析会

○運輸安全マネジメント会議

○実車を用いてのスキルアップ研修会

⑦輸送の安全に関する投資の実績結果

項 目	実績額	備 考
飲酒運転防止対策費	90,975	アルコール検知器保守点検 アルコール検知器購入代金 飲酒運転防止セミナー参加費 等
教育・研修費 (管理・監督職対象)	17,500	運行管理者セミナー 各種資格取得費 等
教育・研修費 (運転士職対象)	73,515	スキルアップ研修会費用 社外研修会(消防・警察等) 等
表彰制度	55,000	無事故表彰 無事故個人表彰 永年勤続表彰 等
健康維持管理対策費	52,154	定期健診費用 感染症対策費用(アルコール・マスク) 防寒着・空調服 等
車両機器類費	32,451	安全運転支援機器 デジタコ・無線機等 等
車両整備費用	1,658,421	点検費用:備品購入費用 冬用タイヤ購入・装着費用 等
その他	31,455	車庫内備品購入費用 等
実績合計	2,011,471	消費税込み

⑧事故・災害等に関する報告連絡体制

別紙2「事故・災害に関する報告連絡体制」参照

⑨安全管理規程及び安全統括管理者

別紙3「安全管理規程」参照

安全統括管理者：専務取締役 田中 壽子